

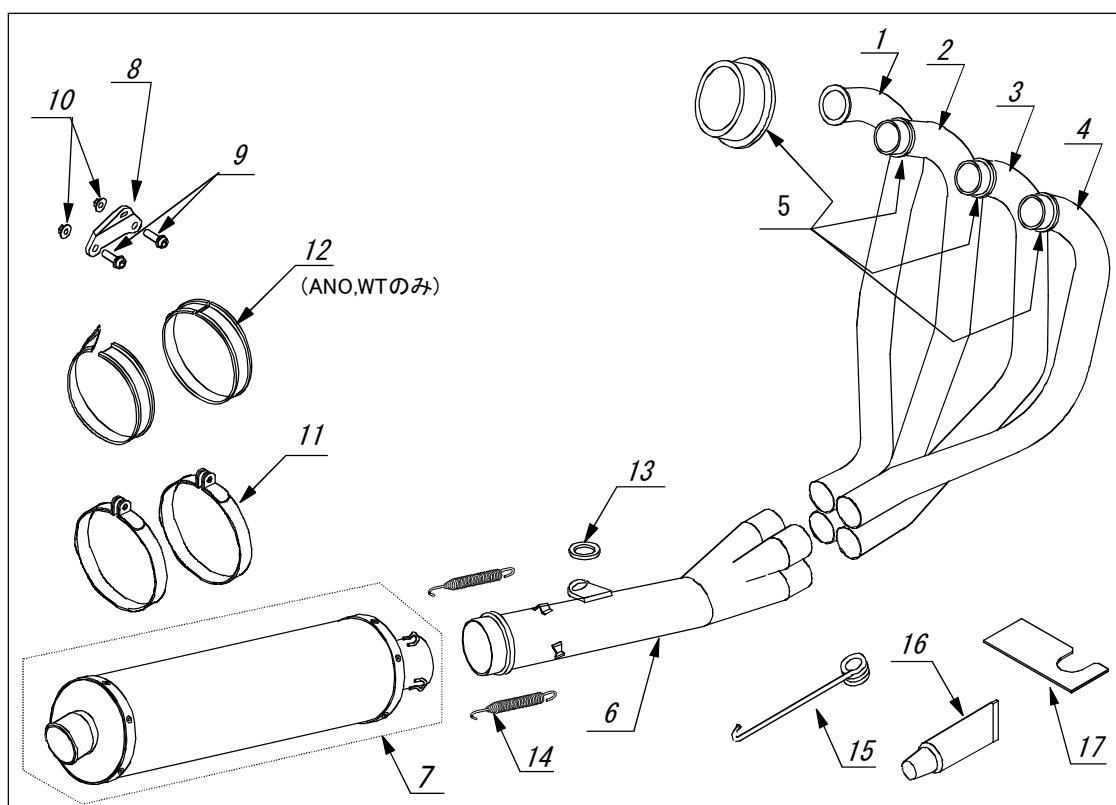
MORIWAKI ZERO ANO/WT/CF SS Catalized

カワサキ ‘98 ZRX400

(01810-L3227/L2227/L0227-20)

取扱説明書

⚠ 作業される前に必ずお読み下さい



【製品名】 ‘98 ZRX400 ZERO ANO/WT/CF SS Catalized

【仕様】

《適応車種》

年式

1998年以降（97年以前不可）

車種名

ZRX400／Ⅱ

フレーム形式番号

ZR400E, BC-ZR400E

《キャブレター》

スタンダードキャブレター

《その他》

装着のままでオイル交換可

装着のままでオイルフィルター交換可

《音 量》

92dB



注意事項

- ① 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② マフラーは非常に高温になります。停車の際には周りに子供が遊んでいる場所、狭い場所を避け、人が触れないように十分に気を配って下さい。
- ③ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
- ④ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
- ⑤ マフラー取付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。また、マフラーが各部と干渉しないか確認して下さい。
- ⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

【パーツ一覧】

| NO | 部品番号 | 商品名 | 入数 | 単価 (税抜) |
|----|-----------------|-----------------|----|----------|
| 1 | 18110-L3227-20 | フロントパイプ #1 | 1 | ¥ 15,000 |
| 2 | 18120-L3227-20 | フロントパイプ #2 | 1 | ¥ 15,000 |
| 3 | 18130-L3227-20 | フロントパイプ #3 | 1 | ¥ 15,000 |
| 4 | 18140-L3227-20 | フロントパイプ #4 | 1 | ¥ 15,000 |
| 5 | 18112-L3227-20 | マウスピースカラー | 4 | ¥ 2,000 |
| 6 | 18210-L3227-20 | テールパイプ | 1 | ¥ 27,000 |
| 7 | 18910-L3227-20 | サイレンサー ANO | 1 | ¥ 58,000 |
| | 18910-L2227-20 | サイレンサー WT | 1 | ¥ 58,000 |
| | 18910-L0227-20 | サイレンサー CF | 1 | ¥ 53,000 |
| 8 | 18940-L3227-00 | バンドステー | 1 | ¥ 1,000 |
| 9 | 1261-060200-210 | フランジキャップボルト6x20 | 2 | ¥ 70 |
| 10 | 2100-060000-010 | フランジナット 6mm | 2 | ¥ 100 |
| 11 | 18931-L3168-00 | サイレンサーバンド | 2 | ¥ 1,200 |
| 12 | 18932-LK168-00 | バンドラバー | 2 | ¥ 300 |
| 13 | 030A-21292-0400 | カラー t2 | 1 | ¥ 130 |
| 14 | 0A02-08709-KK21 | スプリングロング | 2 | ¥ 540 |
| 15 | 3A32-00000-00T0 | スプリングブラー | 1 | ¥ 200 |
| 16 | 860-806-0600 | ME30 (シールボンド) | 1 | ¥ 600 |
| 17 | 3111-00017-0400 | バンドクリップ | 1 | ¥ 180 |
| | 00725219 | JMCAカード | 1 | 非売品 |
| | | 排出ガス試験成績表 | 1 | 非売品 |
| | | 保証書 | 1 | 非売品 |
| | | 取扱説明書 | 1 | 非売品 |

【準備物】

- 〈工具〉 8、12、14、17mmメガネo r スパナ 各1本
 5mmヘキサゴンレンチ 1本
 マイナスドライバー、トルクレンチ、プラスチックハンマー 各1本
 〈その他〉 軍手、脱脂洗浄剤、ジャッキ

【作業工程】

《1. スタンダードマフラーの取外し》

- ① 取外し時マフラー脱落防止の為、マフラー下部にジャッキ(自動車用等)を置きます。
- ② テールパイプステーのボルト8×35、ワッシャーを外します。
- ③ サイレンサーステーのナット10mm、ワッシャーを外します。(ボルトは、ささったままにします。)
- ④ エキゾーストフランジ(以下EXフランジ)のキャップナット8個を外し、サイレンサーステー部のボルト10×57を外し、マフラーAssyを取り外します。

※ スタンダードマフラーは、重いので注意して下さい。

※ テールパイプステー、サイレンサーステーのボルト、ナット、ワッシャー、キャップナット、EXフランジは、モリワキマフラーの取付けに使用します。

《2. 取付け準備》

- ① F. パイプ1～4に付属のマウスピースカラーを図の向きに挿入します。(図1)
- ② F. パイプ後端部より30mmのところにマジック等でマーキングします(図2)
- ③ テールパイプのジョイント部内面と、サイレンサーASSYのジョイント部の内面に付属のME30を薄く塗布します。(図3, 7)
- ④ STDマフラーのテールパイプステー部のグロメット、グロメットカラーをモリワキマフラーのテールパイプステーに付け替えます。(図4)

《3. モリワキマフラーの取付け》

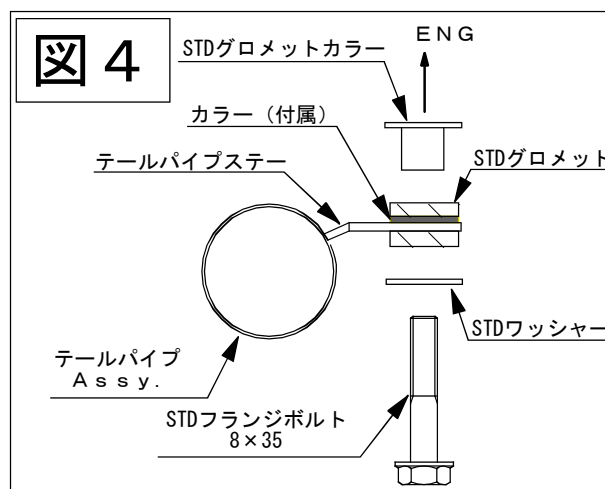
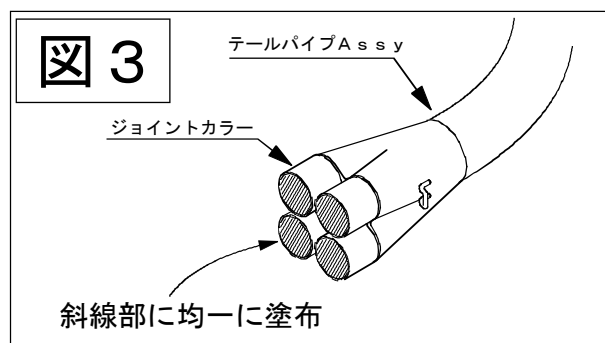
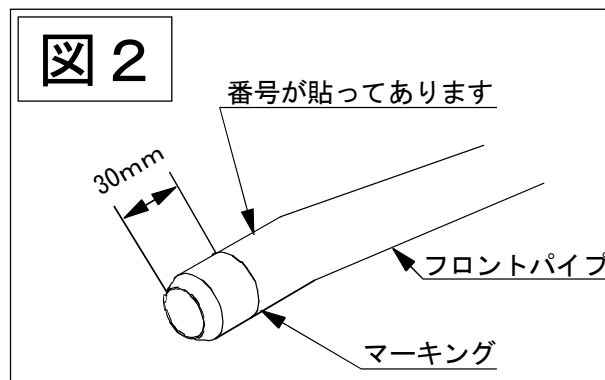
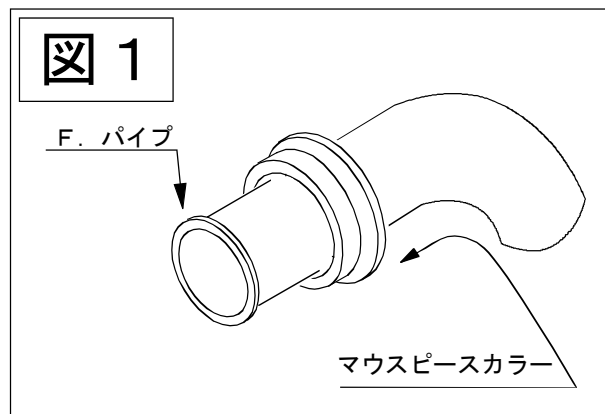
- ① エンジンのエキゾーストポートにエキゾーストガasketを取付け、フロントパイプをエンジンポートに差し込み、STD EXフランジとSTDキャップナット8mmで仮締めします。(図6)
- ※ エキゾーストガasketは新品に交換されることを推奨します。
カワサキ純正部番…11060-1103
- ③ テールパイプをF. パイプに差し込み、テールパイプステーの穴位置をあわせ、STDボルトM8×35、ワッシャーを仮組みします。フロントパイプをマーキングが隠れるところまでテールパイプに差し込みます。
- ※ 強くたたきすぎると破損の原因となります。マーキングが見えている状態は、差し込み不足でマフラーが破損する原因となりますので確実に差し込んで下さい。
- ⑤ サイレンサーASSYをテールパイプのストッパーリングに完全に当たるまで差し込みます。(図7)
- ※ サイレンサーASSYのテールキャップの向きでサイレンサーの位置を決定して下さい。
- ⑥ テールパイプのサイレンサー部に固定したサイレンサーバンドを通し、バンドステーをフランジキャップボルト6×20、フランジナット6mmで仮組みします。(図5)
- この時付属のバンドクリップでバンドとバンドステーを挟んでボルトを通すと作業がしやすいです。
- ※ バンドステーに貼ってあるシールは両面を必ず剥がして下さい。
- ⑦ サイレンサーバンドステーの穴位置をあわせSTDボルト10×57、STDナット、STDワッシャーを仮組みします。(図5)
- ⑧ マフラーと車体が干渉していないか確認し、仮組みしておいたボルト類を本締めします。
- ※ 特にサイレンサーとリアショックの干渉に注意して下さい。

本締め順序は

- EXフランジ(左右均等に締めて下さい。)
- テールパイプステー
- バンドステーとサイレンサーバンド
- バンドステーとタンデムステップ

| 推奨トルク | k g f ・ m |
|-----------------|-----------|
| キャップナット8mm | 2. 2 |
| フランジボルト8×35 | 2. 7 |
| フランジボルト10×57 | 4. 0 |
| フランジキャップボルト6×20 | 1. 2 |

※ EXフランジが傾いたまま締めると排気漏れや、フランジ取付けボルトが破損する恐れがあります。

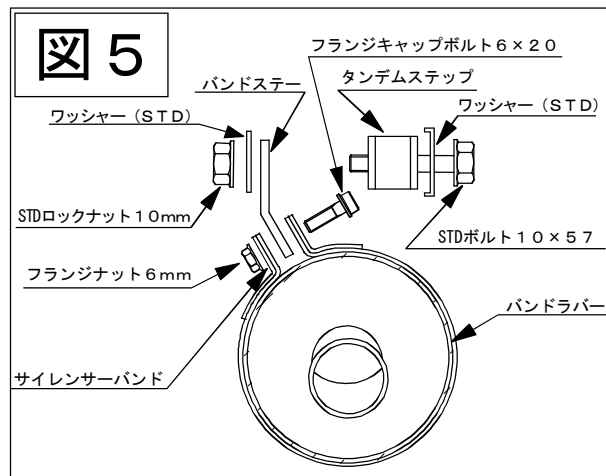


⑨ マフラーに付着した汚れ、油分を脱脂洗浄剤で除去します。

※ 油分が付着したままマフラーが焼けると焼け色にムラが出来る場合があります。

《4. 確認》

- エンジン運転前の確認
 - ☐ 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないか。
 - ☐ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
 - ☐ サイレンサーのエンブレムの保護ビニールを剥がして下さい。
- エンジン運転中の確認（エンジンの熱に十分注意して下さい。）
 - ☐ EXフランジ部、F. パイプジョイント部から排気漏れがないか。
- エンジン始動後の確認
 - ☐ 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。



【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。

マフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

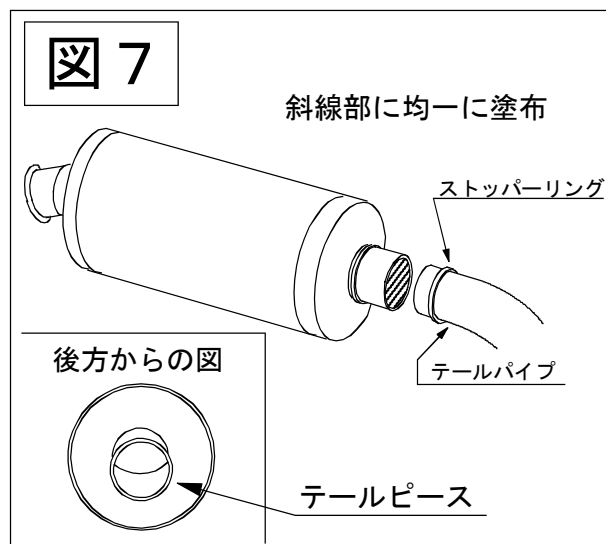
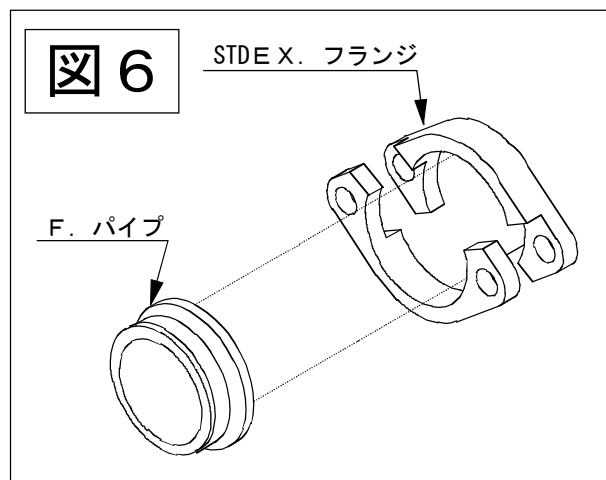
全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省、経済産業省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。「JMCA認定プレート」にて認定されたマフラーは、(財)日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

排出ガス試験成績表は、車検時に必要となりますので大切に保管して下さい。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的な点検して下さい。

走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。本製品を装着したままオイル、オイルフィルター交換が可能です。



同封のJMCA認可カード、排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>